



# 愛護の道

Vol.111

2024.07

—経営理念・信条—

たった一人しかない自分を たった一度しかない人生を  
本当に生かさなかったら 人間生まれた甲斐がないじゃないか  
～「路傍の石」の一節～



たんぼぼ保育園「リズム運動」



希望の園「コース別外出」



地域生活援助センター「個別外出」



金ケ崎保育園「園外保育」



愛護苑「七夕飾り」



フラワーセンターあいご「寄せ植え」

# 手を差し伸べられる法人として

# 愛

天に昇る竜のごとく勢いのある年になることを願って新しい年を迎えた矢先、能登半島が激震に見舞われ多くの命と家屋をはじめとする財産を失い、皆が復興に全力を挙げて取り組む半年が過ぎました。お亡くなりになられた方々のご冥福と被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。改めて災害に対する備え心構えを万全にし、利用されている方々の生命や財産を守ることに、それだけではなく、助けを求めている方々へ率先して手を差し伸べられる法人としての心構えと準備の大切さも痛感させられた次第です。

令和6年度が始まって3か月、昨年度分の事業の報告と決算も整い、過日決算監査も無事終了し理事会や評議員会も通り、皆様方に公表する段階になりました。昨年度はコロナ関連の補助金も減り、加えて物価

社会福祉法人 愛護会 理事長 及川 紀美子

高騰の波が次々と押し寄せ経営を圧迫する事態にもなり、経営努力だけではなかなか厳しい現実を肌で感じる結果になっております。今回の報酬改定等はプラス改定になりましたが、他産業が大幅な賃上げをしてくる中で、他産業との賃金格差が縮まるどころか益々開く結果もあり人員確保がさらに厳しさを増すことも目に見えております。加えて少子化の進行の速さは、利用者との働き手の減少に拍車がかかり社会福祉法人の存続さえ脅かされない危機感も感じます。

このように厳しい状況のなかにあっても地域の福祉を守り抜く使命を負っている私たち社会福祉法人は、何としてもこの状況を乗り越え、持続可能な法人として共に存続していかねばなりません。今年度は、奥州市社会福祉協議会の呼びかけで立

ち上がった社会福祉法人連絡会を機能させてお互いの連携を強め、それぞれの法人が抱える共通の課題に対処しながら、さまざまな地域の福祉課題にも協力してしっかりと手を差し伸べられる法人の姿であり続けたいと願っております。

愛護会創立59年目の今年度も役員一同、心を一つに課題を一つひとつクリアしながら前に向かって進んでまいります。皆様には変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



# 理事長経営方針説明会

今年度も事業所ごとに、理事長経営方針説明会を開催しました。社会福祉を取り巻く動向に合わせ、法人設立60年の節目を迎える今、六つの経営方針を掲げ事業の推進を図ります。そして、誰一人として取り残すことなく、利用者もその家族も関わらずすべての方々もみんなが幸せである愛護会を目指し、一人ひとりの力を結集し歩いて行きたいと決意を新たにしました。

## 1 人材の確保と育成：職員採用を積極的かつ効果的に行う。

また高齢者雇用、外国人労働者雇用に向けた環境を整える準備を行うとともに、人材の育成、資質向上への取り組みをさらに強化する。

## 2 新体制づくり第4次5カ年計画の推進：安定した経営で持続可能な法人としてあり続けるため、事業所が抱えている課題を整理し、次の5カ年計画に向け見通しを持った計画立案の準備期間とする。

## 3 地域公益活動の推進：いわてあんしんサポート事業の推進に積極的に関わる。今後も地域の課題を積極的に把握し、他法人との協働体制を強化し推進していく。

## 4 事業の多角化・多機能化の検討と実践：フラワーセンターあいごでは「イチゴ栽培」が実施の段階となっている。ひとつの事業からどのように展開させていくかを考え、工夫しながら実践していくことが必要である。

## 5 社会福祉連携推進法人への取り組み：奥州市社会福祉法人連絡会の会員とし、公益的な取組みや研修会に参加し他法人との顔の見える関係性の構築を行う。

## 6 設立60周年に向けて：愛護会の歴史を残し後世に伝え、持続可能な法人としての今後の在り方について道筋を立てる60周年とし、今年度は記念事業の準備期間とし進めていく。



# 令和6年度辞令交付式

今年度は、昇任5名、異動4名、新採用7名の職員へ理事長より辞令の交付がありました。

辞令交付式では、地域密着型特別養護老人ホーム愛護苑施設長に着任しました眞柳信施設長より「利用者様が安心して暮らせる環境づくり、職員が働きがいのある環境づくりを職員とともに取り組んでいきたい。そして法人設立60周年を迎える今、創設者や愛護苑前施設長、



諸先輩方の思いを受け継ぎ、愛護会の発展に貢献していきたい。」と挨拶がありました。

また、新採用職員代表としてたんぼぼ保育園の尾藤愛莉保育士より「先輩方からたくさんのことを学び保育士として成長していきたいよう努力していきたい」と決意表明がありました。



# 奥州市社会福祉法人連絡会の設立

令和6年2月14日、奥州市内の18法人が参画し「奥州市社会福祉法人連絡会」が設立されました。社会福祉法人それぞれの専門性を活かしながら連携や協働を図り、住民の日常生活上の困りごとや必要とする福祉サービス等に対して支援の手を広げ、住民の福祉向上や地域福祉をさらに推進することを目的とし設立しました。

今後は、地域における公益的な活動の周知や情報発信を行いながら、情報交換や共有、他機関との意見交換を行い住民のニーズに合わせた支援が出来るよう進めていきます。



奥州市社会福祉法人連絡会設立総会

# 《 愛護会の施設を紹介いたします 》

施設紹介①

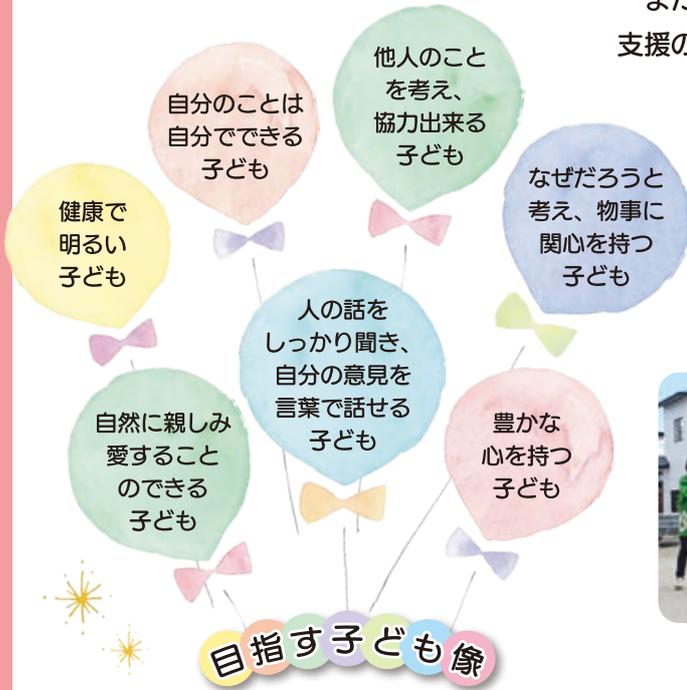
だいにひがしみずさわ

えん

## 幼保連携型認定こども園 第三東水沢こども園

今年度、認定こども園への移行を行い、地域のすべての子育て家庭の受け入れが可能となりました。子どもの状況や発達過程をふまえ、創意工夫のある教育・保育を一体的に行うことで豊かな心の成長と生きる力の基礎を培い、子ども、保護者が安心・安全に利用できる園を目指しております。

また、地域の方と積極的に交流し、地域に開かれた子育て支援の役割を果たしていきたいと思っております。



創作和太鼓「風と妖精」



子どもまつり

### 《 行事 》

- \* 子どもまつり
- \* 陶芸教室
- \* 親子遠足
- \* 夏まつり
- \* 運動会
- \* 文化祭
- \* 表現発表会
- \* 園外保育 など

#### \* 延長保育

保育ニーズに合わせて最大で12時間の保育をしています。

#### \* 乳児保育

生後2か月からの赤ちゃんをお預かりしています。

#### \* 一時預かり

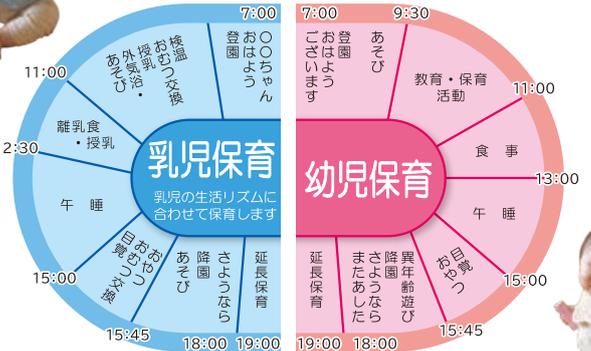
事前の登録をいただき、生後2か月以上から就学前までのお子さんをお預かりしています。

#### \* 特別支援教育・保育

療育支援が必要となる幼児の発達に応じた保育を行います。

#### \* 学童クラブ

放課後の安心できる居場所を作り、異年齢で過ごすことで協力しながら自主性を大切に支援を行います。



親子遠足  
2024年は動物園へ



リズム運動

〒023-0823  
岩手県奥州市水沢朝日町5-31  
☎ 0197-51-6455

## 障がい者支援施設 静山園

利用者さんの生きがいを保障する環境づくりを目指し、昭和49年に開設した施設です。利用者さんを中心に保護者、施設、関係機関が連携を図り一人ひとりの願いと思いを大切にしながら、有する能力や適性に応じた生活を営むことが出来るよう支援を行っています。

## 《行事》

- \*お花見
- \*バスハイク
- \*花火大会
- \*お楽しみ会
- \*クリスマス会
- \*レクリエーション  
など



静山園自治会定期総会開催

バスハイク  
in 花巻ジブリ展

## \*施設入所支援事業

夜間や休日において、排せつ、食事介助等の介護を行う事業です。静山園では利用者さんに寄り添った個別支援プログラムを作成し健康面や対人関係が図られるよう支援を行っています。

## \*生活介護事業

常に介護を必要とする方に、日中に施設で入浴、排せつ、食事等の介護や創作的活動等の機会を提供する事業です。静山園では身体機能や生活能力の維持・向上を目指し、利用者さんが興味関心を持ち理解しながら取り組めるような支援も行っています。

## \*短期入所・共生型短期入所生活介護事業

ご家族の都合により一時的に家庭で介護できない場合、短期間、夜間も含め施設で支援を行う事業です。

## \*日中一時支援事業

日中の一時的な見守り等の支援を通じて活動の場を広げるとともに、その家族の就労支援及び負担軽減を図ることを目的として行っています。

## \*就労移行支援事業

一般企業等へ就労を希望する方に、就労に必要な知識や能力向上の為の訓練を行う事業です。静山園では作業活動や学習会を行い、マナーや知識の習得を行い求職活動につなげるように支援しています。



ティータイムのお菓子作り♪



流しそうめん♪



陶芸教室開催中!

## 千養寺焼陶芸館

陶芸はじめてみませんか♪  
詳しくは、QRコードから  
陶芸館のホームページへ→



## 魚釣りゲーム



家族交流会



就労移行作業活動の様子



★レクリエーション★



〒023-0132  
岩手県奥州市水沢羽田町  
字門下11-2  
☎ 0197-24-8633

# 生活介護事業所 りょう ときわ寮

地域で生活する障がいのある方の日中の場として、障がいの重複や重度化、高齢化等のニーズの多様化に対し、生活介護・通所介護を通じて、利用者さん一人ひとりの能力や適性、ライフステージに合わせ、自立した日常、地域生活を営むことができるよう支援を行っています。



音楽活動日



徳水園・円筒分水アクアパークへ外出



りんご狩り



### \* 生活介護

障害者総合支援法に基づき、障がい特性の多様化に応じた日中活動を行いながら、地域で自立した生活が送られるよう支援を行っています。また、生きがいを持って生活できるよう施設内外での作品発表やイベントを行い、地域の方と交流を図ることを楽しみに生活しております。

### \* 共生型通所介護

介護保険法に基づき、地域で生活する要介護状態の利用者さんに対し、可能な限りその居宅において自立した生活が送られるよう支援を行っています。利用者さんの加齢に伴う介護サービスの提供を行い、快適に過ごして頂けるような環境づくりに努めています。



### 《行事》

- \* お花見
  - \* 夏祭り
  - \* くだもの狩り
  - \* 秋祭り
  - \* クリスマス会
  - \* ケータリングカー
  - \* 買い物外出
  - \* 節分
  - \* 小正月行事
- など

### 四季折々の天井アート



リサイクル活動

### みちのく喫茶ワシントンさんの ワシントンカレー&だんご会



ケータリングイベント



ネイルアート



### 街かどの小さなアート・プレイス 『まっちぼっくす』



利用者さんが日々の活動等で作成した作品の発表の機会と地域への発信、交流の場として開設しております。作品をたくさんの方に見て頂くことで制作者の方の人生が豊かになるとともに、地域の方との交流の場となることを願っています。





〒023-0824  
岩手県奥州市水沢泉町9-1  
☎ 0197-25-3523

# 地域密着型特別養護老人ホーム 愛護苑

「介護が必要になっても、その人らしい毎日」

「施設に入っても自宅にいた時と同じような暮らし」「人生最後まで、ごく普通の生活」を送ることができるよう、利用者さん一人ひとりの意向や好み生活習慣を大切に、個人の意思と自己決定を最大限に尊重し、できるだけその人らしい生活が送られるよう支援に努めています。



## 《行事》

- \* お花見
- \* ドライブ外出
- \* 夏祭り・花火鑑賞
- \* 敬老会
- \* 小正月行事
- \* 節分
- \* ひなまつり など



お花見外出



金ヶ崎保育園より七夕飾りのプレゼント



ボウリング大会

### \* 指定介護老人福祉施設サービス

- ◆入居できる方…奥州市に居住する（住所を有する）方で65歳以上の第1号被保険者、40～65歳未満の第2号被保険者で「要介護3」以上の認定を受けた方。
- ◆施設サービス…ユニットケア方式\*、全室個室でのサービスとなります。3つのユニットで構成されており、各ユニット9～10名の定員となっております。

### \* 指定短期入所生活介護サービス（ショートステイ）

介護者が様々な理由（旅行や出張、冠婚葬祭など）により介護ができなくなった場合に一時的に短期間の施設入居がご利用いただけます。

- ◆入居できる方…岩手県内に居住する（住所を有する）方で「要支援」「要介護」の認定を受けた方。
- ◆施設サービス…ユニットケア方式、全室個室でのサービスとなります。

※ユニットケアとは  
居室をグループに分け、グループごとに共用空間（リビング）を共有することで、生活リズムや他とのコミュニケーションを図ることができるようにするケアの仕方です。

秋の焼き芋大会



スイーツ作り

七夕飾りを作りました☆



夏祭り



黒ひげ危機一髪!



ドキドキ



作品作り



〒023-0132  
岩手県奥州市水沢羽田町  
字水無沢491-3  
☎ 0197-51-6835

# 決算報告について

令和5年度の決算について、費用は例年並みでありましたが、収益が減少したことから、減収減益となりました。職員や利用者の確保、国等からの補助金の減少など、従来よりも経営環境が厳しくなっているなか、他法人との競争にも負けないサービスが求められています。より質の高いサービス、安定した経営が継続できるように、今までの経営概念にとらわれず、各施設はもちろん、職員一人ひとりが、業務効率化やICT化、介護ロボットの導入、新規事業の開拓などのアイデアを出し合い、より工夫しながら業務に取り組むことが必要となります。そして、愛護会の強みであるスケールメリットを生かした全体での取組みにより資金確保に努め、経営力の強化を図っていきます。

今後も各施設と情報を共有しながら収支管理、収支改善に努め、法人監事、顧問税理士及び会計監査人からの必要な助言に基づき、社会的に信頼性のある会計書類、計算書類の作成に努めて参ります。

第1号第1様式

第2号第1様式

## 法人単位資金収支計算書

(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日

法人名：社会福祉法人 愛護会 (単位：円)				
勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
<b>事業活動による収支</b>				
<b>収入</b>				
介護保険事業収入	186,658,000	183,414,029	3,243,971	介護報酬減のため
保育事業収入	645,783,000	647,217,869	△ 1,434,869	保育委託料増のため
就労支援事業収入	25,335,000	24,999,166	335,834	
障害福祉サービス等事業収入	1,137,989,000	1,141,384,361	△ 3,395,361	自立支援給付費増のため
借入金利息補助金収入	3,000	3,675	675	
経常経費寄附金収入	6,728,000	4,777,654	1,950,346	寄附金減のため
受取利息配当金収入	207,000	207,113	△ 113	
その他の収入	21,440,000	21,826,261	△ 386,261	
事業活動収入計(1)	2,024,143,000	2,023,830,128	312,872	
<b>支出</b>				
人件費支出	1,403,567,000	1,389,815,953	13,751,047	職員給与減のため
事業費支出	319,897,000	309,110,314	10,786,686	電気料金他減のため
事務費支出	157,462,000	149,696,709	7,765,291	修繕費用減のため
就労支援事業支出	24,900,000	24,848,505	51,495	
利用者負担軽減額	0	0	0	
支払利息支出	2,202,000	2,169,676	32,324	
その他の支出	12,935,000	12,759,207	175,793	
事業活動支出計(2)	1,920,963,000	1,888,400,364	32,562,636	
事業活動資金収支差額(3=1-2)	103,180,000	135,429,764	△ 32,249,764	
<b>施設整備等による収支</b>				
<b>収入</b>				
施設整備等補助金収入	1,050,000	1,050,000	0	
固定資産売却収入	198,000	198,000	0	
その他の施設整備等による収入	0	0	0	
施設整備等収入計(4)	1,248,000	1,248,000	0	
<b>支出</b>				
設備資金借入金元金償還支出	37,150,000	37,150,000	0	
固定資産取得支出	20,830,000	20,083,361	746,639	
固定資産売却・廃棄支出	251,000	227,150	23,850	
ファイナンス・リース債務の返済支出	6,171,000	6,073,224	97,776	
その他の施設整備等による支出	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	64,402,000	63,533,735	868,265	
施設整備等資金収支差額(6=4-5)	△ 63,154,000	△ 62,285,735	△ 868,265	
<b>その他の活動による収支</b>				
<b>収入</b>				
長期貸付金回収収入	0	0	0	
積立資産取崩収入	87,086,000	49,670,447	37,415,553	年間収支不足額減のため
その他の活動による収入	1,659,000	1,613,187	45,813	
その他の活動収入計(7)	88,745,000	51,283,634	37,461,366	
<b>支出</b>				
長期貸付金支出	0	0	0	
積立資産支出	102,520,000	102,273,835	246,165	
その他の活動による支出	2,224,000	1,597,887	626,113	
その他の活動支出計(8)	104,744,000	103,871,722	872,278	
その他の活動資金収支差額(9=7-8)	△ 15,999,000	△ 52,588,088	36,589,088	
予備費支出(10)	19,682,000		19,682,000	
当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)	4,940,000	20,555,941	△ 15,615,941	
前期末支払資金残高(12)	586,060,584	586,060,584	0	
当期末支払資金残高(11+12)	591,000,584	606,616,525	△ 15,615,941	

予備費支出△995,000円は、人件費支出127,000円、事業費支出210,000円、就労支援事業支出65,000円、その他の支出108,000円  
固定資産取得支出13,000円、積立資産支出72,000円に充当した額である。

## 法人単位事業活動計算書

(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日

法人名：社会福祉法人 愛護会 (単位：円)			
勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
<b>サービス活動増減の部</b>			
<b>収益</b>			
介護保険事業収益	183,414,029	197,451,244	△ 14,037,215
保育事業収益	647,217,869	640,733,726	6,484,143
就労支援事業収益	24,999,166	24,754,012	245,154
障害福祉サービス等事業収益	1,141,384,361	1,192,952,231	△ 51,567,870
経常経費寄附金収益	4,777,654	9,454,091	△ 4,676,437
その他の収益	8,511,261	11,049,833	△ 2,538,572
サービス活動収益計(1)	2,010,304,340	2,076,395,137	△ 66,090,797
<b>費用</b>			
人件費	1,407,013,282	1,405,995,706	1,017,576
事業費	311,649,635	315,559,211	△ 3,909,576
事務費	155,232,233	150,138,633	5,093,600
就労支援事業費用	25,103,140	25,181,764	△ 78,624
利用者負担軽減額	0	0	0
減価償却費	119,675,502	127,622,064	△ 7,946,562
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 33,855,915	△ 40,638,110	6,782,195
徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入	4,564	4,503	61
その他の費用	469,420	1,043,586	△ 574,166
サービス活動費用計(2)	1,985,291,861	1,984,907,357	384,504
サービス活動増減差額(3=1-2)	25,012,479	91,487,780	△ 66,475,301
<b>サービス活動外増減の部</b>			
<b>収益</b>			
借入金利息補助金収益	3,675	11,025	△ 7,350
受取利息配当金収益	207,113	179,864	27,249
その他のサービス活動外収益	13,315,000	12,975,523	339,477
サービス活動外収益計(4)	13,525,788	13,166,412	359,376
<b>費用</b>			
支払利息	2,169,676	2,390,871	△ 221,195
その他のサービス活動外費用	12,289,787	11,906,867	382,920
サービス活動外費用計(5)	14,459,463	14,297,738	161,725
サービス活動外増減差額(6=4-5)	△ 933,675	△ 1,131,326	197,651
経常増減差額(7=3+6)	24,078,804	90,356,454	△ 66,277,650
<b>特別増減の部</b>			
<b>収益</b>			
施設整備等補助金収益	1,050,000	1,050,000	0
固定資産受贈額	109,252	0	109,252
固定資産売却益	197,998	71,686	126,312
その他の特別収益	1,617,690	11,155,666	△ 9,537,976
特別収益計(8)	2,974,940	12,277,352	△ 9,302,412
<b>費用</b>			
固定資産売却損・処分損	347,161	2,700,873	△ 2,353,712
国庫補助金等特別積立金積立額	1,050,000	1,050,000	0
災害損失	0	436,480	△ 436,480
その他の特別損失	1,597,887	5,484,467	△ 3,886,580
特別費用計(9)	2,995,048	9,671,820	△ 6,676,772
特別増減差額(10=8-9)	△ 20,108	2,605,532	△ 2,625,640
当期活動増減差額(11=7+10)	24,058,696	92,961,986	△ 68,903,290
<b>繰越活動増減差額の部</b>			
前期繰越活動増減差額(12)	854,706,961	823,157,975	31,548,986
当期繰越活動増減差額(13=11+12)	878,765,657	916,119,961	△ 37,354,304
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	43,900,000	21,370,000	22,530,000
その他の積立金積立額(16)	80,400,000	82,783,000	△ 2,383,000
次期繰越活動増減差額(17=13+14+15-16)	842,265,657	854,706,961	△ 12,441,304

※より詳細な令和5年度財務情報・現況報告書について、愛護会ホームページに掲載しております→



## 法人単位貸借対照表

令和6年3月31日現在

法人名：社会福祉法人 愛護会

(単位：円)

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
<b>流動資産</b>	747,555,170	739,703,440	7,851,730	<b>流動負債</b>	231,509,005	245,782,590	△ 14,273,585
現金預金	475,962,382	438,183,214	37,779,168	事業未払金	131,198,580	141,910,079	△ 10,711,499
事業未収金	241,331,358	247,862,415	△ 6,531,057	その他の未払金	126,840	2,055,711	△ 1,928,871
未収金	4,836,810	17,500,157	△ 12,663,347	1年以内返済予定設備資金借入金	33,660,000	37,150,000	△ 3,490,000
未収補助金	14,096,145	24,495,862	△ 10,399,717	1年以内返済予定リース債務	5,289,144	4,553,604	735,540
貯蔵品	0	0	0	1年以内支払予定長期未払金	0	0	0
商品・製品	364,000	496,000	△ 132,000	預り金	17,732	10,428	7,304
原材料	1,157,862	1,096,946	60,916	職員預り金	0	0	0
立替金	0	202,172	△ 202,172	仮受金	0	0	0
前払費用	9,811,177	9,871,177	△ 60,000	賞与引当金	61,216,709	60,102,768	1,113,941
仮払金	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
徴収不能引当金	△ 4,564	△ 4,503	△ 61				
<b>固定資産</b>	2,882,100,579	2,925,134,801	△ 43,034,222	<b>固定負債</b>	554,613,298	566,774,986	△ 12,161,688
<b>基本財産</b>	1,235,897,056	1,299,485,655	△ 63,588,599	設備資金借入金	342,026,000	375,686,000	△ 33,660,000
土地	149,290,777	149,290,777	0	リース債務	20,816,412	13,568,616	7,247,796
建物	1,086,606,279	1,150,194,878	△ 63,588,599	退職給付引当金	191,580,886	177,310,370	14,270,516
				役員退職慰労引当金	190,000	210,000	△ 20,000
その他の固定資産	1,646,203,523	1,625,649,146	20,554,377	長期未払金	0	0	0
土地	875,821	875,821	0				
建物	7,595,324	9,047,927	△ 1,452,603	<b>負債の部合計</b>	786,122,303	812,557,576	△ 26,435,273
構築物	39,628,728	46,458,112	△ 6,829,384	<b>純資産の部</b>			
機械及び装置	6,026,091	5,821,909	204,182	基本金	265,743,991	265,743,991	0
車輛運搬具	351,609	556,387	△ 204,778	国庫補助金等特別積立金	520,253,798	553,059,713	△ 32,805,915
器具及び備品	94,757,221	115,428,619	△ 20,671,398	その他の積立金	1,215,270,000	1,178,770,000	36,500,000
有形リース資産	13,908,756	4,262,220	9,646,536	人件費積立金	389,100,000	385,400,000	3,700,000
権利	35,611,544	35,629,179	△ 17,635	修繕積立金	210,600,000	207,600,000	3,000,000
ソフトウェア	22,577,748	25,270,612	△ 2,692,864	備品等購入積立金	2,000,000	2,000,000	0
無形リース資産	0	0	0	施設整備等積立金	424,700,000	412,400,000	12,300,000
退職給付引当資産	191,580,886	177,310,370	14,270,516	保育所施設・設備整備積立金	186,800,000	169,800,000	17,000,000
人件費積立資産	389,100,000	385,400,000	3,700,000	工賃変動積立金	850,000	350,000	500,000
修繕積立資産	210,600,000	207,600,000	3,000,000	設備等整備積立金	1,220,000	1,220,000	0
備品等購入積立資産	2,000,000	2,000,000	0	次期繰越活動増減差額	842,265,657	854,706,961	△ 12,441,304
施設整備等積立資産	424,700,000	412,400,000	12,300,000	(うち当期活動増減差額)	24,058,696	92,961,986	△ 68,903,290
保育所施設・設備整備積立資産	186,800,000	169,800,000	17,000,000				
工賃変動積立資産	850,000	350,000	500,000				
設備等整備積立資産	1,220,000	1,220,000	0	<b>純資産の部合計</b>	2,843,533,446	2,852,280,665	△ 8,747,219
差入保証金	4,684,000	4,804,000	△ 120,000	<b>負債及び純資産の部合計</b>	3,629,655,749	3,664,838,241	△ 35,182,492
長期前払費用	13,235,795	21,313,990	△ 8,078,195				
その他の固定資産	100,000	100,000	0				
<b>資産の部合計</b>	3,629,655,749	3,664,838,241	△ 35,182,492				

## 地域や家庭にひらかれた愛護会をめざして

苦情解決・虐待防止相談レポート（令和5年4月～令和6年3月）

社会福祉法人愛護会では、利用者の方々に安全で、快適な生活を送っていただけるよう、各事業所において発生した苦情や虐待に関する事例について、原因分析を行うとともに、再発防止のための業務改善の取り組みを強化しています。また、運営の透明化を図るために、情報開示の促進を図るとともに、地域や家庭にひらかれた愛護会をめざして、今後も信頼関係の構築に努めて参ります。

令和5年度において報告のあった事例は、以下のとおりです。

### ◇ 苦情・要望

	内容	対応
愛護苑利用者	入居者Aさんより、介護職員によるB利用者さんへの言動について不快な思いをしたとの申し出あり。	施設長が当該職員を呼んで事実確認を行った。自分でも言動に覚えがあるとのことで、反省を促した。再度あった場合は注意をして欲しい旨付け加え、申し出のあった入居者Aさんにお詫びをするとともにB利用者さんにもお詫びし解決に至った。
興郷塾利用者	生活介護での作業の折、職員から強い言動を受けた。何故あんな風に言われなければならないのか、怖くて作業に行けないとの申し出あり。	本人からの訴えを傾聴し、活動には無理に参加しなくてもよいこと、当該職員に対しては指導・助言をしていくことを説明。利用者からは「分かりました。よろしく願います。」と話されている。
地域住民の方	愛護会の車がものすごいスピードで住宅街を走行。自分の子どもが轢かれそうになったのを目撃した。最近、愛護会の車のスピード超過が目立つと指摘された。事実確認と今後の対応について回答を求められた。	ドライブレコーダーでグループホームへ利用者を送っていく途中の映像を確認。申し出状況が録画されていた。後日、申出人の自宅を訪問し、経過と今後の対応について説明するとともに謝罪を行った。申出人より、車両に法人名が入っていることを自覚して運転する事、公用車の安全な乗り方の練習を行うことを助言いただいた。
第三者	興郷塾利用者Aさんの入院中の暴言、攻撃、プライバシーの侵害が酷く迷惑している。しっかり指導して欲しい。侮辱罪とプライバシーの侵害で法的手段をとるとの内容。	申出人も入院中であるため、病棟あてに苦情があったことを伝え共有を図る。病棟看護師より、その申出人は看護師に対しても同様な発言をしているとのこと。今後の経過を注視しながら必要に応じて対応すると話されている。
第三者	職員がSNSに福祉施設の職員として不適切な写真を載せている。また、SNSで誹謗中傷されている。担当者に直接会ってお話したい。	本部事務局総務課で対応。事務局に来ていただき申出人の話を聴取。その後当該職員に事実確認をし、不適切な事項については助言指導を行った。申出人へ助言指導を行った旨の回答をし、今後は法人内で適切に対応するよう話され解決に至った。
第三者	障がい者マーク駐車場に愛護会のワゴン車が駐車してある。他の施設でもよく駐車しているのを見ることがあり、停めてはいけないという事をどうやって知ってもらえばいいのか、また、どこに連絡をすればいいのか。	地域住民に誤解のないよう配慮した行動となるように職員一同気を引き締める旨、静山園施設長から申出人に電話を入れた。申出人からは「今回は苦情ではないが、今後も気を付けるように」と話され、その場で解決に至った。

\* 苦情や要望がある際は、利用する施設や法人本部権利擁護課（☎ 0197-51-6835）まで、ご遠慮なくお申出下さい。

### ◇ 虐待

令和5年度において、虐待に関する報告、相談はありませんでした。今後も虐待の発生防止に努めて参ります。

### ◎ 愛護の道

# 新採用職員紹介

Introduction of newly hired staff

よろしくおねがい  
いたします!



金ヶ崎保育園  
保育士  
**千田 彩生**

子どもたちに寄り添い、自分なりにどのような保育をしたいのか探していき、安心感のある保育を目指して頑張ります。



東水沢保育園  
保育士  
**石川素仁亜**

子どもたちと歌ったり、身体を動かしたりと楽しい日々を過ごす中で一人ひとりの成長を見守っていきたいと思います。



東水沢保育園  
調理員  
**菊池 文**

食べる大切さ楽しさ、給食作りの様子、香り、味、盛り付けと五感全てで感じてもらい、喜ぶ顔でいっぱいになるよう努めて参ります。



たんぼぼ保育園  
保育士  
**尾藤 愛莉**

短大で学んだことを活かし、先輩方の姿を目に焼き付け精一杯頑張っていきます。



第二東水沢こども園  
保育教諭  
**後藤 風香**

子どもたちとの関わりを大切に、一緒に成長できる毎日を過ごせるよう一生懸命頑張っています。



静山園  
生活支援員  
**佐藤 涼南**

利用者さんが安心して話が出るような言葉選びをして信頼関係を築いていきたいです。



静山園  
生活支援員  
**高村 俊生**

前職で培った経験を活かして、利用者さんと上手くコミュニケーションを取っていきたくと考えております。



愛護苑  
介護職員  
**千葉 亮**

前職でも介護の仕事に携わってきました。早く仕事を覚え即戦力になれるよう頑張ります。



愛護苑  
介護職員  
**阿部 静香**

一つひとつのことを丁寧に確実に、利用者さんが快適に元気に過ごしていけるように頑張ります。



本部事務局  
地域福祉課  
**小野寺晴夏**

「福祉×デザイン」の力で、利用者さんや職員の皆さんのクリエイティブな活動のサポートをしていきたいです。

## 人事異動

【昇任人事】（令和6年4月1日付）

○地域密着型特別養護老人ホーム愛護苑 施設長 眞柳 信

○地域密着型特別養護老人ホーム愛護苑 施設長補佐 川村 幸子

○第二東水沢こども園

副主幹保育教諭 那須川 香澄

○障がい者支援施設 希望の園

主任兼生活支援員 尾形 美栄

○障がい者支援施設 希望の園

主任兼生活支援員 佐藤 海

【異動】（令和6年4月1日付）

○たんぼぼ保育園

保育士 畑中 志穂

○障がい者支援施設 静山園

生活支援員 菅原 恵

○障がい者支援施設 希望の園

生活支援員 小澤 正恵

○障がい者支援施設 希望の園

生活支援員 千葉 弘美

【退職者】（令和6年3月31日付）

○東水沢保育園

保育士 赤木 佑果

○第二東水沢保育園

保育士 阿部 晏大

○障がい者支援施設 静山園

生活支援員 千葉 郁奈



# 令和6年度 新採用職員育成講座

## “わたしたちの仕事は人を知ること”

令和6年度の新採用職員育成講座が部会ごとに開催されました。

障がい者援護事業部会では、障害の特性を学び対人援助技術として、利用者同士のトラブルへの対処法、介護器具の使い方、栄養管理、医療支援について事例等もとに理解を深めました。

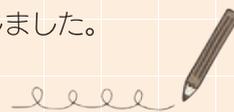
そして実際に生活の場に参加し、利用者に関わることで支援のイメージを膨らませました。

職員講師からは「私たちの仕事は人を知ることが大事。今までどのように生活してきたか。これからどう生きたいか。その答えを知っているのは利用者本人である。たくさんの関わりの中から学んでほしい。」と話がありました。



保育事業部会では、4つの園の入職1年目から3年目の職員が集まり、歌や集団遊びを体験しながら、先輩職員から子どもとの関わり方や動きのポイントについて学びました。

また、感染症について正しく理解し対処方法など実際の保育現場で活用出来るよう学習しました。



今回受講した新採用職員からは「研修を通して職員間のコミュニケーションを深めることができ、充実した研修会となった。利用者さんとの関わりを正しく理解し、安心して生活できる環境を提供したい。資格を取得してスキルアップして行きたい」と前向きな声をたくさん聞くことが出来ました。

これから始まる生活の中で、たくさんの方のことを吸収し助け合いながら一緒に成長していきましょう。



愛護・家族会様  
 東水沢保育園父母会様  
 小原自動車工業(株)様  
 愛護会助成協力会様  
 (株)ナカノメ様  
 岩手ヤクルト販売(株)様  
 水沢ガス(株)様  
 (株)河エミ子様  
 千葉エミ子様  
 伊藤智徳様  
 (株)オノダ様  
 渡邊節子様  
 高橋幸宣様  
 川口澄人様  
 千葉郁奈様  
 赤木佑果様  
 櫻井和江様  
 (有)菊地建材様  
 及川ヤス様  
 藤原睦子様  
 小澤由美子様  
 小野寺美代子様  
 菊池京子様  
 (江刺) 久保田カツ子様  
 阿部晏大様  
 菊池晏大様

■奥州市  
(水沢)

(胆沢)

菊地節子様

佐藤由香様

(衣川) 佐藤美江様

佐藤美江様

金ヶ崎保育園父母の会様

齋藤和博様

たんぼ保育園父母の会様

村井小児科クリニック様

千葉順子様

平山湖鳥様

北上市 齋藤香子様

盛岡市 水石裕世様

一関市 菅原智子様

大船渡市 久保田カツ子様

舘下良子様



多くの方々より、たくさんの『まごころ』が寄せられました。大切に使用させていただきます。ありがとうございます。

■釜石市 藤井リク様

■宮城県 石田春美様

■秋田県 菅野洋子様

菅野弘様

■東京都 阿部康史様

藤田登喜子様

■千葉県 佐藤眞理子様

佐藤昭様

■神奈川県 田中孝三様

■福井県 下野大樹様

■愛媛県 奥井眞理子様

順不同

(令和6年2月1日)  
(令和6年5月31日)



フラワーフェスティバル夏  
ご来場ありがとうございました!

6月22・23・24日に行われました「フラワーフェスティバル夏」にご来場いただき誠にありがとうございました。

初日は天候にも恵まれ、開場時間前から楽しみに来てくださる方の姿が見られました。利用者さんが大切に育てたお花を手に取り、きれいだねと微笑む様子に利用者さん、職員も嬉しい気持ちになりました。

なお、フラワーセンターあいごでは引き続き花苗を販売しておりますのでぜひお立ち寄りください。

次回は10月19・20・21日に「フラワーフェスティバル秋」が開催されます。皆様にお越しいただける日を楽しみに頑張ります。



編集後記

今年の梅雨入りは6月23日。愛護会本部入口の法面には百株以上の紫陽花(紫、青、白など)が鮮やかに花を咲かせています。

8年前、秋の寒空のなか元監事の故北條貴さんご自分で育てた苗を植えたものです。花の色によってそれぞれの花言葉があるそうです。紫・青は辛抱強く、ピンクは強い愛情、白は寛容。

福祉サービスを提供する者として、辛抱強く、利用する方には愛情と寛容な心で接したいと思えます。この時期、皆さんもきれいな紫陽花を見に来ていただきたいと思えます。(寿)

